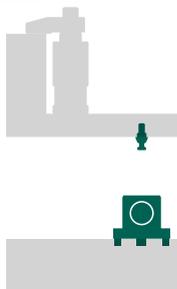
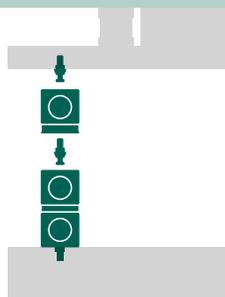


プルフィックス使用方法



プルフィックスは
クランプユニットやクランプボルトなどを
組合わせて使用します。
また連結して使用することも可能です。



クランプユニット



P. 1484

フランジタイプ

最も背が低い六角穴付き
ボルト固定タイプ

品番	外径 (mm)	高さ (mm)	クランプ力 (kN)
CP150-06025	30	25	5
CP150-08040	40	40	8
CP150-12063	60	63	15
CP150-16080	80	80	25
CP150-20100	100	100	35

ベースプレートへの取付



P. 1486

ダブルタイプ

上下にクランプ機構を持つ
汎用性の高いタイプ

品番	外径 (mm)	高さ (mm)	クランプ力 (kN)
CP151-06050	30	50	5
CP151-08080	40	80	8
CP151-12125	60	125	15
CP151-16160	80	160	25

ベースプレートへの取付



P. 1488

シングルタイプ

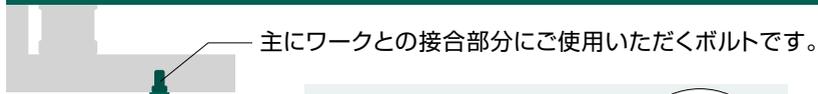
高精度な連結が
可能なタイプ

品番	外径 (mm)	高さ (mm)	クランプ力 (kN)
CP152-06032	30	32	5
CP152-08050	40	50	8
CP152-12080	60	80	15
CP152-16100	80	100	25

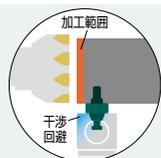
ベースプレートへの取付



クランプボルト



ツール干渉が心配な場合には
スペーサー付きクランプボルトは
かさ上げして、ツール干渉を回避
することができます



テーパークランプボルト (基準タイプ)

位置決めが **必要** な箇所に



P. 1490

全周が基準

スペーサー付き



P. CP155-LS

全周が基準

ワークの繰り返し
位置決め精度 (μm)

5

テーパークランプボルト (ダイヤタイプ)

位置決めが **必要** な箇所に



P. 1490

対角線上にある
2面が基準

スペーサー付き



P. CP155-DS

対角線上にある
2面が基準

ワークの繰り返し
位置決め精度 (μm)

5 (基準タイプと組み合わせて)

クランプボルト

位置決めが不要な箇所に

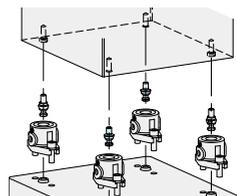


P. 1492

スペーサー付き

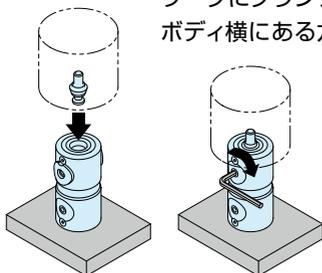


P. CP156-S



クランプユニットの操作方法

ワークにクランプボルトを取付け、プルフィックスに乗せて、ボディ横にある六角穴をレンチで締めます。



クランプ状態が
視認できます

